

保育政策等に関する公開質問状に対するご回答

1.について

安全で安心な保育環境を確保するためには、保育士の待遇改善が有効であり、私共では子育て支援政策の一環として大幅な引き上げが必要であると考えております。

2.について

正にご指摘のとおりで、規制緩和の名の下に逆に保育環境の悪化を招いたのでは元も子もありません。公立保育所や認可保育所の増加を優先的に考えるのが筋です。

3. について

福島第一事故で、ひとたび原発事故が起これば、長い年月に渡り、回復できないほどの「国土と国民生活の損壊」がもたされることを、我々は知りました。しかし、安倍政権は依然原発にしがみ付いています。我々はあらゆる原発の稼働に反対します。原発のない日本を目指します。

4. について

安倍政権は国防軍の創設を自民党憲法改正案に盛り込んでいます。先の安保法成立強行はその前兆に過ぎません。これから本格的に戦前のような国づくりが始まろうとしています。政権を批判するキャスターやコメンテーターが次々に降板しています。いまこの国は明らかに「いつかきた道」を歩み始めています。我々は安保法にも、安倍政権の下での憲法改正にも全て反対しています。立憲主義を守るべく闘います。